

FUKU

DEN

KAI

福岡大学電気工学科同窓会機関紙

福電会だより Vol.8

発行所
福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学内
福電会
郵便番号 814-0180
電話(092)871-6631 内線(6370)
FAX(092)865-6031

印刷所
福岡市博多区博多駅前2丁目
11-26(井門ビル7F)
日本アート印刷株式会社

編集:広報委員会



福岡大学 新正門



平成十八年度 福電会新年挨拶

会員の皆様、新年明けましておめでと
うございます。皆様におかれましては、
健やかな新年を迎えたこととお慶び
申し上げます。

さて私儀昨年7月15日の福電会総会において会長に選出されました昭和45年卒の森でございます。

福電会の活動内容が、全く理解できていないままの就任でありましたので、皆様方に多くの迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくご協力をお願い申し上げます。

福電会も昭和37年の学科発足以来、年次を重ね、今や約4700名の会員を有する同窓会となつております。その会員は福岡はもとより全国各地で活躍されています。関東には関東福電会、関西には関西福電会(準備中)が存り、ますます充実しているところであります。

ところが、近年は個人情報保護法の施行に伴い資金の面、組織の面で多くの問題が発生しております。そのようなことから、前理事会において会費制の導入及び組織の一部変更をお願いした次第であります。

これにより基礎固めを実施し、総会、理事会、幹事会の実施、会報の発行及び各年度の同窓会への支援等、より充実した福電会運営を行いたいと考えております。お願いすることばかりでございますが、福電会充実のためとご理解いただきご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、福電会、関東福電会、関西福電会のますますの発展を願いますとともに、会員の皆様方のますますのご健勝とご繁栄を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

福岡大学工学部電気工学科福電会会長
森 茂(昭和45年卒)

任期を終えて

前福電会会长

中野 正隆

平成13年、福電会会長を

拝命し、4年間大過なく、

会長職を曲がりなりにも全
う出来ましたのも古森、柴
田副会長始め役員、会員の
皆様方のご協力の賜と深く
感謝いたしております。

この4年間を振り返りま
すと、景気低迷の時代から
回復、拡大基調の時を迎
た今までの大きな時代の
変化を感じますと同時に、
母校、福大を取巻く私大と
しての厳しい経営環境、ま
た、卒業生4700名から

なる電気科OB会として、
会員から認知されるべき福
電会の維持運営の厳しさを
大変感じました。

この4年間の主な出来事は

1. 福大工学部電気科創立

2. 40周年記念「福電会同窓

会名簿（第2号）」発刊

3. 関東福電会の発足（平成
16年7月24日）

等でございます。他方、この
間に福電会の維持運営に率
先してご指導を仰きました

恒川、大森両先輩を亡くし
ましたことは大変残念でござ
いました。亡き両先輩の
意を継ぐ福電会は年々、
卒業生を加え、人的交流、
情報交換の場としてその役
割が益々重要となつてまい
ります。

今後共、森会長の元に意
思統一された纏まりある福
電会の充実拡大を祈念しま
して簡単ではございますが
退任の挨拶と致します。

40周年

福電会Ⅲ期生

『還暦祝い同窓会』の報告 中村 和夫

（昭和43年卒）

顔、顔、顔、そこには三十

八年振りにみんなに会う事
で歓喜に包まれた顔が、学

生時代の面影を残した懐か
しい顔がありました。日本

全国から集うた、三十二面

も昔と変わらぬ個性ある

もの昔と変わらぬ個性ある

電子メールや手紙を利用し

ての同窓会開催を知らせる

お便りや盛り立てるアレン

ジを実際に熱心に根気良く担

当してくれました。どうも

ご苦労様でした。

同窓会は、九月十七日に

七隈の母校に集合し、岩河

信裕助手と真鍋吉秀助手の

案内にて、電気工学科の当

時の電機機器実験室見学か

ら始まりました。また西嶋

喜代人教授の説明に始まり、

学生時代を一瞬にして想起

させる、ズドーンと脳天を

貫く50万ボルトの雷状絶縁

破壊実験、真に学生時代を

想い出せました。

この空気を貫通する凄ま

じい音を聞いて「学生時代

に常安先生の教えを善く聞

いていて実った」と思つた

か、「実験を手抜きして麻雀

屋へ駆け込む日々だった」

と改悛の気持ちを有したか、

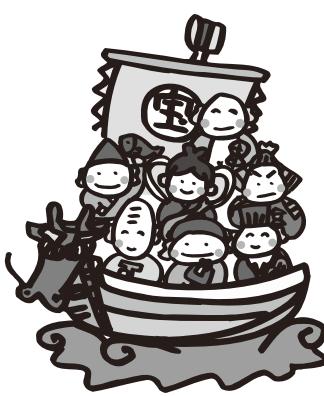
人それぞれに聴いた還暦祝

いの鐘の音ならぬ、高電圧

試験の破裂音でした。

どうもありがとうございました。

（2）



福岡大学工学部電気工学科Ⅲ期生 還暦同窓会



同窓懇親会では太宰府の保養センターにて、重松幹事の司会にて厳かに開始され、物故者への黙祷、古森幹事長の開会挨拶、和田君指揮による校歌合唱などがあり、参加者全員に拝る各人の現状報告が、三十八年間各自が歩んだ人生の重みを包んだ回顧的なスピーチが、そして懐かしい者たちとの語らいの懇親が、最後まで和氣藹々と続きました。

この夜は博多美人を入れた2次会、そして幹事の部屋に皆が集まつての、昔を偲んでの、また本会へ参加した同窓仲間への印象等を温かく語り合う懇談会が、時間の経つのも忘れ深夜まで延々と続きました。

翌日は太宰府天満宮にて還暦の御払いを受け、二日酔いの身体に神主さんから菅原道真公の御魂を降り注がれました。

同窓会最後の行事は、前原の伊都ゴルフ俱楽部での懇親ゴルフコンペが和気藹々の雰囲気で執り行われ、原田君が素晴らしい成績で優勝を飾りました。

本会開始地点である福岡大学への地下鉄を降り、福岡大学の正門に入り、学園内を歩くと先ず新築の学舎が大幅に増え、新築された学舎の立派さに驚きます。我らが母校も出世したものだと。

また学内を案内頂いた前屋に皆が集まつての、昔を述の先生方の説明をお聞きし、さらに実験室設備を拝見しても、私達の学生時代とは異なり、学生の質を高めるために随所に工夫苦心されている様子を伺い知ることが出来、安心致しました。

三十八年振りに集まつた参加者は、本同窓会が醸し出した自然発生的な人情溢れる熱気と、お酒を酌み交わし新たに芽生えた友情を感じました。

学の経営が懸念されていました。皆様の益々の御健勝と御活躍を祈念致します。

福電会においては、第Ⅲ期生が同窓会も良く開くし元気が有るとの評判ですが、筆者の眼から見ると、地元福岡に居る幹事役連を始め、中心的な方々が学生当時から人間味溢れる交流を為し友情に厚く、そして九州人的な仲間グループを造る事に長けたキャラクターを有した人が多いことに因る感りました。



八坂俊彦(41) 藤崎宣輝(41) 松平一彦(41) 岸川 宏(41) 岡 卵三(41)
吉本 稔(41) 井上成孝(42) 越智謙三(42) 和田 阜(43) 安倍齊明(43)
中村和夫(43) 栗原啓四郎(45) 西倉利明(45) 竹田雅志(45) 寺島清(46)
福山清一郎(47) 岡田啓(48) 松田英壽(49) 小川治之(45) 萩原智之(59)
大城一秀(59) 久米 徹(H6) 斎藤利巳(H6) 真崎明(H10) 久我明生(H12)
以上25名でした。 ※カッコ内は卒業年次です。

※カッコ内は卒業年次です。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

福岡大学工学部電気工学科が誕生したのが昭和37年4月で昭和41年から卒業生が社会に巣立つて以来、40年になり、この間、オリン

バブル景気、バブル崩壊、
21世紀に入り経済のグローバ
ル化、IT化と「激動の時代」
を歩んできました。

うに年度代表幹事が自分たちの年度卒業生仲間に呼びかけることにより所在が確実に把握でき、第一回目の

確信しました。そのためには、年度代表幹事一同がでるべきる限りの支援を惜しまず連絡・調整を図る必要があります。

“出会い、そして感動!!”
関東福電会を思ひつ

関東福電会会長（昭和41年卒）

八坂俊彦

科が誕生したのが昭和37年
4月で昭和41年から卒業生
が社会に巣立つて以来、40
年になり、この間、オリン
ピックが開催されたり、福岡
大学工学部電気工学科の卒業
式が開催されました。

1) 松平一彦(41) 岸川 宏(41) 岡 卵三(41)
越智謙三(42) 和田 阜(43) 安倍齊明(43)
45) 西倉利明(45) 竹田雅志(45) 寺島清(46)
) 松田英壽(49) 小川治之(45) 萩原智之(59)
斎藤利巳(H6) 真崎明(H10) 久我明生(H12)

※カッコ内は卒業年次です。

21世紀に入り経済のグローバル化、IT化と「激動の時代」を歩んできました。ところで、41年卒のクラス会を定期的に開催していますが、いつも話題にあがつたのが「後輩はどうしているのだろう」という！平成時代の卒業生は関東地方でどうしているだろうーー先輩はなにもやってくれないと思つてているのだろうか！」等、話題になりました。そのとうな状況下で吉本君から東京支部を立ち上げようとの発言

うに年度代表幹事が自分たちの年度卒業生仲間に呼びかけることにより所在が確実に把握でき、第一回目の総会を7月に行いました。

そして、平成17年は、7月23日（土）私学会館アルカディアル市ヶ谷で総会＆懇親会を企画、実行する運びとなつたのです。今回の会につきましては、『出会い、そして感動!!』というテーマを設定。関東福電会発足当時の趣旨であります仲間同士の親睦を重視、一人でも

は、年度代表幹事一同がで
きる限りの支援を惜しまず
連絡・調整を図る必要があ
ります。

最後になりますが、恒川
さんの訃報を知らされ、ま
だ信じられません。といい
ますのも関東福電会設立に
ついて、一生懸命ご指導賜
り今日に至った立役者であ
ります。今後は恒川さんの
ためにもこの会を継続的に
運営していくことが必要と
痛感しています。

ご冥福をお祈りいたします。

21世紀に入り経済のグローバル化、IT化と「激動の時代」を歩んできました。ところで、41年卒のクラス会を定期的に開催していますが、いつも話題にあがつたのが、「後輩はどうしているのだろう？」先輩はなにもやつてくれないと思つてているのだろうか！」等、話題になりました。そのうな状況下で吉本君から東京支部を立ち上げようとの発言があり、動き出したのが3年前でした。8名のクラス会の仲間がまずは中心になつて年度代表幹事をピックアップし

うに年度代表幹事が自分たちの年度卒業生仲間に呼びかけることにより所在が確実に把握でき、第一回目の総会を7月に行いました。

そして、平成17年は、7月23日（土）私学会館アルカディアル市ヶ谷で総会＆懇親会を企画、実行する運びとなつたのです。今回の会につきましては、『出会い、そして感動!!』というテーマを設定。関東福電会発足当時の趣旨であります仲間同士の親睦を重視、一人でも多くの方の参加を頂き、日頃接触のない方とも積極的に談笑し、交流の輪を広げようとしました。今回は25名

確信しました。そのためには、年度代表幹事一同がで
きる限りの支援を惜しまず連絡・調整を図る必要がありま
ります。



T E L .

八坂
俊彦

連絡先：日本基礎工業（株）

E-mail : yasaka@n-kiso.co.jp

第2回関西支部懇親会開催

“山岳部O.B.島さんヒマラヤ談”に花が咲く。

昨年12月8日第2回関西支部懇親会が開催されました。関西支部の皆さんとは、一年ぶりに元気な顔が揃いました。

今回は特に、島さんのヒマラヤ初登頂からの帰国後であり、話題豊富な『祝福する会』となりました。

島さんは、酸素補給なしでの登山という、人間の限界への挑戦のため、準備期間を含め、昨年8月中より11月の期間、福岡大学山岳会登山隊員として、ヒマラヤの難峰ギヤチュンカン(標高7,952m)にアタック、10月17日初登頂に成功。

現地での厳しい気象条件、通常では考えられない生活条件を克服されたといいます。帰国後は、写真展の開催等福岡と関西の往復が続き、忙しい日々が続いているようです。

最後に、島さんを通じ関西支部の皆さんに新たなエネルギーを頂きました。

長年の夢が叶った、大満足な笑顔が忘れられません。

住友電設(株)

綾部 清

(昭和60年卒)



井上(S50年卒)

広松(S47年卒)

野村(S47年卒)

島(S55年卒)

綾部(S60年卒)



恒川忠章君を偲ぶ

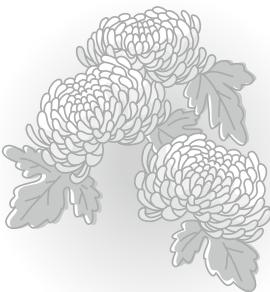
中島直道

(昭和41年卒)

去る、平成17年9月25日
に第一回卒(昭和41年卒)の
恒川忠章君が他界されました。
突然の訃報にただ驚くばかり
でした。今日、福電会の組織が
有るのは恒川君が骨身を惜し
まず熱意と行動をもつて取り
組まれたおかげであります。

福電会として、そのご苦労に
感謝の意を表すとして、森会
長の発起により平成17年10
月30日(日)に福岡市中央区の
セントラルホテル福岡にて奥
様と御令嬢お二人をお迎えし
「恒川忠章君を偲ぶ会」を催
しました。

当日は会員24名の出席が
あり森会長の直々の司会によ
り、山中初代会長、友人代表と
して深草侃君(第一回卒)の
挨拶と思い出話があり、恒川



君とのそれぞれの思い出を偲
んで語り合い、最後に奥様の
恒川美穂子様よりのご挨拶を
頂きました。福電会は平成3
年3月に発足し、その後平成
4年に福電会名簿(第一号)

発刊、平成14年に福電会名簿
(第二号) 発刊、機関誌「福電
会」発刊、平成16年には関東
福電会と福電会関西支部の立
ち上げ等があり、恒川君はこ
れらの事業の推進に多大なる
貢献がありました。

福電会ゴルフコンペ開催

松永辰博
(昭和52年卒)

福電会ゴルフコンペが平成17年10月
22日(土)に筑紫丘ゴルフクラブにおいて
開催されました。

今回は児島先輩(S41年卒)と松永(S52
年卒)が幹事を担当させていただきました。

当日は、16名の方々の参加がありまし
た。天候もまずまずで、参加者の皆様も
日頃の仕事の事も忘れてプレーを満喫
されました。

今回は、本山克己君(S54年卒)が
見事優勝されました。表彰式では各賞
の賞品授与が行われた後、参加者同士

平成17年
10月28日(金)
卒業生講演会開催さる!

学生部主催

〈テーマ〉

「後輩たちに伝える放送新時代」
～地上デジタル 技術開発の道のり～(仮)

日本放送協会 理事
講演者: 西山博一氏
(S48年電気科卒)

昨年10月28日(金)午後一時より、有朋館ホールにて、私たちの大先輩である、西山博一氏(現NHK理事)の講演会が開催されました。西山氏は、昭和48年、電気科を卒業されてNHK入局。テクニカルディレクターとして数々の番組制作に携わり、新時代を見据えたハイビジョンやBS/地上デジタル放送の推進を図って来られました。議題は、「放送の、これから」とし、副題に「～デジタルで進化する放送の未来と夢～」。最先端放送技術の一端を紹介しながら未来の放送についてお話をいただきました。

参加者 16名	
本山 克己	児島 弘
築地 武彦	泉沢 義晃
重松 久喜	椎原 親徳
松永 辰博	林 憲三
森 茂	大原 弘也
今村 道明	西塔 正典
田中 克典	山中 輝彦
横田 秀行	橋本 健二

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠に有り難うございました。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成十八年 元旦



福岡日信電子株式会社

高柳 正攻
(S41年卒)

〒819-0002

福岡市西区姪の浜4丁目10番5号

092-891-5865

業務内容 鉄道信号設備・駅務機器・駐車場機器保守及び工事・一般電気工事

(株)九州電機管理技術者協会 会員

美山 泰彦 (S42年卒)

〒838-0112 小郡市干瀬1315-1

0942-72-6054

業務内容 電気設備保安管理業務

ニチコ一株式会社

古森 清明 (S43年卒)

〒810-0022 福岡市中央区築院2丁目2番24号

092-712-8043

業務内容 日立エレベーター特約店

住友電設株式会社

井上 秀孝 (S50年卒)

〒550-8550 大阪市西区阿波座2-1-4

06-6537-3580

業務内容 電気設備工事

(株)コスマソフ

椎原 親徳 (S54年卒)

〒815-0082 福岡市南区大楠2-21-20

092-521-9003

業務内容 設備業清算・パッケージソフト
“みつりくんシリーズ”作成、販売
<http://www.cosmosoft.co.jp>

豊国電気工業(株)

大塚 正

(S41年卒)

〒105-0012

東京都港区芝大門2-4-6

03-3431-8141

業務内容

電気設備工事業

(株)電友社

森 茂

(S45年卒)

〒810-0012

福岡市中央区白金1-17-21

092-521-6538

業務内容

電気設備工事業

隔測計装株式会社

西塔 正典

(S53年卒)

〒815-0074

福岡市南区寺塚1丁目88-5

092-551-1217

業務内容

電気工事業

中立電機株式会社

大原 弘也

(S42年卒)

〒812-0018 福岡市博多区住吉1丁目2番23号

092-272-2030

業務内容

配電盤製造販売
“私たちには、電機の文化に貢献します。”

西日本電話工事株式会社

原田 肇

(S43年卒)

〒804-0031 北九州市戸畠区大谷1丁目14番18号

093-861-2025

業務内容

構内交換電話設備・電気通信に関する
一切の業務、販売、施工、保守

有限会社 プラン・ドウ・ワダ

和田 阜

(S43年卒)

〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目23番31号

092-651-3568

業務内容

自動火災報知設備の企画、設計、販売施工
及び保守管理・コンサート講演の企画及び運営

株式会社 添田電設

廣田 敏正

(S43年卒)

〒824-0601 田川郡添田町大字庄1195番地の2

0947-82-5045

業務内容

電気設備工事業

西鉄ビルマネージメント(株)

平田 竜介

(S53年卒)

〒810-0021 福岡市中央区今泉1丁目12番23号

092-718-0628

業務内容

建物管理(運営・設備・警備・清掃など)
を行う総合ビルメンテナンス

西日本サービス(株)

本山 克己

(S54年卒)

〒815-0072 福岡市南区多賀1-8-26

092-561-0205

業務内容

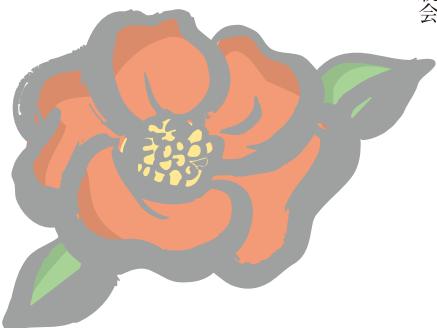
ふぐ舎本舗の三太郎「南区本店」
店舗 092-562-7627

会報の発行にあたり

ご協賛をいただきました。

ありがとうございました。

平成17年度幹事会次第



1. 開会の辞
 2. 会長挨拶
 3. 議長就任

(事業報告)
 4. 平成17年度事業報告及び収支決算報告

(1) 福電会便り7号を発送(平成17年1月29日)
(2) 新卒業生に福電会入会の勧誘
 - 備考・ゴルフ茜にて(平成17年4月16日)
 - (3) 理事会(総会の準備)(平成17年6月18日)

(平成17年3月22日)
於・バス・ストップ
 - (4) 福電会総会(平成17年7月15日)
於・福大セミナーハウフ
 5. 平成17年度事業計画及び収支予算審議

(収支決算報告)
 6. その他

(1) 役員改選の件
別紙にて報告
 7. 議長退任

(2) 同窓会名簿の運用方法の件(個人情報漏洩)
(3) 福電会便り発行の件
 8. 閉会の辞
 9. 懇親会

福電会平成16年度決算書

(単位:円)

収入の部				支出の部			
科 目	予 算	決 算	摘要	科 目	予 算	決 算	摘要
前年度繰越金	591,899	591,899		会議費	180,000	84,611	6/26 27名
会 費	15,000	0		通信費	250,000	249,510	
入会金	120,000	120,000	40人×3,000	事務費	30,000	37,782	含む振込み手数料
名簿売上	0	6,000	2冊	支部活動費	100,000	173,895	
基本財産より繰入	200,000	501,000		会報発行費	280,000	280,000	
雑収入	1,000	518	利息	雑 費	10,000	0	
合 計	927,899	1,219,417		予備費	137,899	0	
				合 計	927,899	825,798	
				収支差引		393,619	
財産目録	郵便局普通預金	301,650					
	郵便局振替口座	14,650					
	福岡銀行普通預金	77,319					
	現金	0		基本財産		1,002,000	
計		393,619		合計		1,395,619	

大学行事予定

平成17年度 行事予定

学部

前期(4月1日～9月13日)～

4月2日(土) 入学式

4月3日(日) 新入生オリエンテーション
「」 科目登録指導(ガイダンス)

4月4日(月) 制限科目受付(1年次生)
「」 学部指導懇談会(8日まで)

4月5日(火) 科目登録(1年次生)

4月9日(土) 前期授業開始
「」 倉間部は11日(月)開始

4月11日(月) 定期健康診断(6月17日まで)

4月17日(日) 新入生歓迎ピクニック

5月21日(土) 創立記念日(授業日)

7月22日(金) 前期授業終了

7月23日(土) 前期定期試験

8月3日(水) 前期定期試験

8月4日(木) 夏季休業

9月13日(火) 夏季休業

後期(9月14日～3月31日)～

9月14日(月) 後期授業開始

11月3日(水) 七隈祭・医学祭(11月6日まで)
雅 祭(11月6日まで)

学園祭に伴う休講については下記参照

12月25日(日) 冬季休業

1月5日(木) 後期授業再開

1月12日(木) 後期授業終了

1月13日(金) 後期定期試験

1月26日(木) 後期定期試験

2月中旬 成績発表

3月下旬 卒業式

成績発表(全年次)

大学行事予定

世人話

事務局からのお願ひ

今年は、景気回復が本格化すると言わわれていますが天災や人災のない明るい年にしたいものです。新会長のもと、福電会はますます魅力ある会報を目指して頑張ってまいります。ご意見・ご感想などお気軽にしてください。ご住所などご変更があつた方もお知らせください。

顧問	会計幹事	理事	副会長代理	副会長	会長
中野 古森	嶋崎 眞鍋	山下 井上	泉沢 手柴 古賀 船盛	中園 省一	柴田 平田
正隆 清明 （”）昭44	俊行（新任）昭43 吉秀（”）昭47	興次（留任）昭42 大作（”）平15	義晃（留任）昭44 俊徳（”）昭44 洋晃（”）昭47 省一（”）昭49	耕一（留任）昭61 （”）昭47 卒	健（留任）昭53 竜介（新任）昭53 卒
（”）昭43 卒		西村 前田 柳瀬 基海	良広（”）昭50 哲彦（”）昭50 親徳（”）昭50 克己（新任）昭54	（”）昭50 卒	茂（新任）昭45 卒
		川津 世利	榮一（”）昭57 匡宏（”）平9	（”）昭55 卒	
		大作（”）平15	浩志（新任）昭9 卒	（”）昭57 卒	